



社協西部支所ぷちホッと通信

令和7年

5月号

vol.69

福祉委員、こんな活動です！ ご協力よろしくお願いします！！

福祉委員は各自治会より選出いただき、社協会長が委嘱させていただいています。
任期は2年(令和7年4月～令和9年3月まで)です。

各自治会を担当していただき、「地域でできる支援」を行うため、自治会長、民生委員・児童委員等と協力し、地域の福祉課題やニーズを社協や専門機関につなぎ、解決へと導く「自治会と社協をつなぐパイプ役」としての活動をお願いしています。たとえば…

- ★地域の身近な範囲の見守り
- ★ふれあいいきいきサロンやいきいき百歳体操など開催のきっかけづくり
- ★交流の場への参加
- ★自治会内で把握している生活課題や困りごとなどを社協や専門機関につなぎ
- ★出張ふくし教室や出張介護教室など、自治会内での福祉の学びの開催
- ★福祉バザーへの協力 など

できる事から無理のない範囲でコツコツと活動させていただいています。



カフェの隣で歌声響く

幸世交流施設では、毎月第2・4月曜日の13時からさちよボランティアグループが『来ないなさちよ』という名称でカフェを実施されています。

たくさんの方の参加があり、コーヒーやおやきを食べながら交流されています。

カフェで皆さんとお話をしていると隣の部屋から歌声が聞こえてきました♪

何かと思い覗くと・・・カフェの開催日に合わせてカラオケを実施されていました！

昔懐かしいメロディーに手をたたいたり、得意な歌を歌ったり、デュエットをしたりと楽しまれました。



地域の身近なところにつどいの場(お茶をしたり趣味を楽しむ場所)があることで社会参加や新たなつながりのきっかけとなります。

社協には、「近所で趣味の○○ができるところはないか」、「歩いて行ける範囲で健康体操をしているところはないか」など高齢の方などからの相談があり、希望に合う場所などがあれば紹介をしています。

皆さんが知っておられる情報もぜひ社協まで教えてくださいね！

Let us Volunteer ボランティアって何だろう

皆さんは、どのようなイメージをお持ちでしょうか。

一口に「ボランティア」と言っても、その活動形態はさまざまです。

今回は、丹波市社協西部支所にボランティア登録されている団体の活動をご紹介します。



写真：会場一丸となった鳴子ダンス

か たくりの会さんでは、主に沼貫地域の方を対象に、地域の方に健康で楽しく過ごしてもらおうとの目的から、いきいき百歳体操の実施と、楽しいレクリエーションを企画されています。

この日も体操の後、民謡グループさんの歌や踊りで大いに盛り上っておられました。※1

※1 レクリエーションに来てほしいけど…とお悩み方は、丹波市社協にご相談ください！

絵はがきに お元気ですかの思い込め

絵手紙ボランティア「へたの会」は、氷上地域の85歳以上のひとり暮らしの方に絵はがきで季節のお便りを送られています。

今春も、150名の方へ一枚一枚思いを込め心温まるメッセージ入りの絵はがきを発送されました。



みんなの ホビー スペース

カルチャースクールで
フランス刺繍を習っています。
いつも楽しくおけいこをしています。

(氷上町/手芸好きおばさん)



ほっと！細かいね～。

製作にどれくらい時間がかかったんだろう。
す、すごい…



拡大写真だよ。
一針一針、
丹精込めた作業だね～
みんなも投稿してね！



hikami@tambawel.jp